

令和6年度事業計画

1 基本方針

令和5年版高齢社会白書によると、令和4年10月1日現在、65歳以上の人口は、3,624万人となり、総人口1億2,495万人に占める割合（高齢化率）は29.0%となっています。

今後も総人口が減少する中で、65歳以上の高齢者が増加することにより高齢化率は上昇を続け、令和19年に33.3%となり、国民の3人に1人が65歳以上となる見込みです。

宇部市の高齢化率はさらに高く、市統計によると、令和5年4月1日現在で、既に33.7%となっています。

このように高齢者が増加する中、一方、宇部市シルバー人材センターの会員数は減少が続いており、一部の職群では地域のニーズに十分に応えることが難しくなってきています。

こうした状況の中、宇部市シルバー人材センターでは、引き続き、重要課題である会員拡大を核に据えて、入会促進、女性会員の拡大、退会抑制、多様な就業機会の開拓など、重点的に取り組むこととします。

シルバー事業の要である安全就業については、「安全はすべてに優先する」を原点に、会員の高年齢化を踏まえ、会員が安心して就業できるよう安全対策の徹底を図り事故ゼロを目指すとともに、増加傾向にある機械除草作業中の飛び石事故根絶のため、適切な事故防止策を推進します。

また、事務の効率化、会員の利便性向上に向けて、事業のデジタル化を推進します。

今後とも、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」を会員並びに役職員が共有し、地域から信頼され、地域に必要とされるセンターを目指して、事業運営に取り組んでまいります。

2 事業計画

(1) 会員の拡大

コロナの影響もあり会員数は減少傾向にありますが、事業の推進にあたり、会員数の確保は、センターにとって最重要の課題です。

令和6年度は、全国シルバー人材センター事業協会の方針に沿って、令和5年度会員数の5%増を目標として、会員拡大に取り組みます。

そのためには、まず、様々な手法により、シルバー人材センターを市民にもっと知ってもらうことが必要です。

市広報や地元情報紙への会員募集広告の掲載、地元紙への情報提供など、マスメディアを継続的に活用しながら、女性委員会による各種講習会、宇部まつりや商業施設での街頭キャンペーン、出張説明会、ホームページ・SNSによる情報発信などにより、センターの認知度を高め、会員拡大を図ります。

また、会員による入会勧誘、会員紹介により会員拡大に努めます。

さらに、退会抑制、福利厚生の一つとして、会員のつどいや研修親睦旅行を実施します。

(2) 就業先の開拓

事業の発展を図るためには、就業先の開拓が重要であることから、就業開拓委員会及び就業相談員はもとより、会員、役職員一人ひとりが就業開拓に努めます。会員は、就業の場を活用し、自ら就業開拓に努めます。

(3) 組織体制の強化・充実

「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、連帯意識を基調に緊密な連絡体制と効果的な事業展開を図るため、各専門委員会は積極的かつ主体的な運営を推進し、地域班、職群班についても体制強化・充実を図ります。

(4) 安全就業の徹底

安全就業は、シルバー人材センター事業の原点であり、会員は「安全はすべてに優先する」を自覚し、傷害・損害事故の撲滅に努めます。

そのためには、「安全就業基準」の遵守徹底など組織をあげて取り組むとともに、就業中の事故だけでなく、就業途上における交通事故防止や健康管理に留意するよう会員の意識高揚を図ります。

また、安全パトロールを強化し、安全就業の指導を徹底するとともに、機械除草作業中の飛び石事故根絶のため、適切な事故防止策を推進します。

(5) 適正就業の徹底

適正就業については、「就業機会適正基準」の遵守により会員の就業機会の適正化を図り、会員への就業機会を公平に提供するため、グループ就業やローテーション就業を行うなどワークシェアリングを積極的に進めます。

また、未就業者への就業提供を積極的に行い、就業率の向上を図ります。

(6) 普及啓発活動

シルバー人材センター事業の理念や仕組みを幅広くPRし、理解と支持を得るためには、日々のセンターの活動が重要です。

会員は就業先や市民的行事など、あらゆる機会をとらえ、センター業務の紹介に努めます。

また、センターの認知度を高めるため様々なマスメディアを活用するとともに、ホームページの充実に努めます。

(7) 地域社会への貢献

シルバー人材センターは、地域を基盤とし、その理解と支援のもとに地域社会に密着した事業を展開しています。

各地域班が行うボランティア活動は、その地域に貢献する絶好の機会と捉え、会員の積極的な参加に努めます。

(8) 労働者派遣事業（シルバー派遣事業）

幅広い就業ニーズに対応するため、請負・委任業務では対応できない就業については、シルバー派遣事業を活用し就業機会の確保・提供に努めます。